

2020年度 BCOJ ボード委員会 活動報告

ビール酒造組合 国際技術委員会 議長 川崎 真吾

2020年度のビール酒造組合国際技術委員会（Brewery Convention of Japan、以下 BCOJ）ボード委員会の活動につきまして、以下のとおりご報告いたします。

記

2020年度の国際技術委員会は、下記のメンバーで活動した。

議長	川崎 真吾	(サントリービール(株))
ボード委員	石田 文人	(サッポロビール(株))
	上村 和彦	(アサヒビール(株))
	井戸田 裕二	(4月まで) (麒麟ホールディングス(株))
	永嶋 一史	(4月から) (麒麟ホールディングス(株))
	島袋 勝	(10月まで) (オリオンビール(株))
	樽岡 誠	(10月から) (オリオンビール(株))
分析委員長	渡辺 敬之	(サッポロビール(株))
プログラム委員長	脇平 崇浩	(アサヒビール(株))
専務理事	板垣 武志	
審議役	樽岡 誠	(9月まで)
	久保田 寛	
	善本 裕之	
	長谷川 真澄	(9月から)
事務局長	熊谷 武士	(サントリービール(株))

活動内容】

2020年は新型コロナウイルス感染症が世界規模で蔓延する中での活動となった。その中でも BCOJ 活動の目的の実現に向けて、オンライン形式での活動などに柔軟に取り組み、国際技術委員会を4回、分析委員会を6回、プログラム委員会を3回開催した。

<BCOJ 活動の目的>

1. ビール醸造及び関連産業に於ける原料、資材、生産物を評価するための分析法の統一
2. ビール製造技術者相互交流による科学的、技術的研究の促進
3. 同様の目的を持つ他の国外及び国内の組織との協働

1. 海外関連団体との技術交流

(1) World Brewing Congress (以下 WBC)への参加について

2020年8月に開催予定であったWBCは、新型コロナウイルスの影響で開催形式が急遽変更となり、WBC CONNECT 2020として、2020年9月18～10月8日にかけてオンラインで開催されることとなった。本年はBCOJからの参加は見送る判断とした。

(2) BCOJ 年次大会の開催、ASBC 議長の招聘、BCOJ 功績賞について

11月12～13日に予定していた2020年度のBCOJ年次大会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、開催中止の判断をおこなった。それに伴いASBC議長らの招集も中止とした。

2020年のBCOJ功績賞受賞者を、アサヒクオリティーアンドイノベーションズ株式会社の鈴木康司氏に決定した。ビール混濁性菌研究の第一人者として国際的に活躍され、ビール醸造における国内外の品質保証技術・分析技術の向上を通してBCOJの活動にも多大な貢献をされたことが評価された。例年次大会で実施している授賞式は開催できなかったが、ビール酒造組合ホームページにて告知のうえ、BCOJより感謝の意を表し、鈴木氏に盾の贈呈をおこなった。

2. 分析委員会による活動報告

・分析委員会の活動報告参照

3. プログラム委員会による活動報告

・プログラム委員会の活動報告参照

4. ボード委員会の開催

(1) 第1回ボード委員会（6月24日：オンライン開催）

【主な議題】①WBC参加について、BCOJとしての参加見送りを判断した。②BCOJ功績賞受賞者審議を行ない、受賞者を決定した。③BCOJ年次大会開催を議論し、年次大会中止の意思決定を行った。

(2) 第2回ボード委員会（9月25日：メール報告形式）

【主な議題】①20年予算実績と21年予算検討にあたっての活動スタンスを議論した。

(3) 第3回ボード委員会（11月12日：オンライン開催）

【主な議題】①20年予算着地、21年予算検討をおこなった。②21年年次大会開催方法を議論した

(4) 第4回ボード委員会（12月17日：オンライン開催）

【主な議題】①2020年活動振り返り、及び2021年活動計画の確認を行った。

以上
(作成：事務局長 熊谷 武士)

2020年12月17日

2020年度BCOJ分析委員会活動報告

分析委員会委員長 渡辺 敬之

副委員長 乾 隆子

2020年度の分析委員会は下記メンバーで活動した。2020年1月1日より12月31日の活動期間を通じ、分析委員会を6回開催した。

委員長 : 渡辺 敬之 (サッポロビール株)
副委員長 : 乾 隆子 (サントリービール株)
委員 : 室 公志 (麒麟株)
相川 俊明 (アサヒビール株) 11月まで
表 雅之 (アサヒビール株) 12月より
大城 敬一郎 (オリオンビール株) 3月まで
仲村 周 (オリオンビール株) 4月より
神谷 隆史 (サッポロビール株)
乾 隆子 (サントリービール株) 副委員長兼任

ビール酒造組合審議役 :

長谷川 真澄 (サッポロビール株) 9月より
樽岡 誠 (アサヒビール株) 9月まで
久保田 寛 (サントリービール株)
善本 裕之 (麒麟株)

1. 2020年度BCOJ共同実験

・2020年度のBCOJ共同実験では、2018年から開始した「SPME-GC/MS法を用いたビール中のホップ香気成分分析」について、リナロール、ゲラニオール、ミルセンの3成分を分析対象として、定量分析の精度向上に向け活動を継続した。

(幹事会社 : サッポロビール株)

- ・バイアルのスクリーキャップからクリップキャップへの統一、検量線濃度範囲の適正化などの改良検討を重ね、BCOJ 5社による2回のプレコラボ試験において、全成分の検量線の直線性は良好となり、定量値のバラツキも小さくなった。
- ・本コラボ試験を8試験室以上で実施できるよう、BCOJ加盟5社以外の参加機関を募集し、1-2月に実施する予定。

2. RTDアルコール分析へのアルコールライザー適用

- ・出荷量で RTD の大部分を占めるリキュールとスピリッツを測定対象と考え、キリン社にて評価（真度、併行精度）を実施。測定対象のアルコール濃度はリキュール 10%以下、スピリッツ 20%以下とした。
- ・リキュールのアルコールが 10%、エキスが 15 度の真度試験において、蒸留法とアルコールライザー法のアルコール分析値差が 0.21%なり、国税庁に示している合格基準の±0.1%内に収まらなかった。再試験実施中。
- ・製品の元となる高濃度原料（コンクとかシロップなどと呼ばれている）を希釈して分析する場合についても、継続検討中。
- ・真度、併行精度について問題ないことが確認できたら、国税庁に報告後、共同実験（空間再現精度評価）に入る。（2021 年 1 月以降を予定）
- ・共同実験への参加は、アサヒ社が 2 試験室、キリン社が 4 試験室、サッポロ社が 2 試験室、サントリー社が 1 試験室、オリオン社が 1 試験室で確定。

3. 2020 年度 BCOJ 勉強会

- ・9 月 14 日（月）ビール酒造組合 A 会議室および Teams 会議にて、以下の勉強会を開催した。参加者は BCOJ 各社およびビール酒造組合から 49 名であった（うちオンライン参加は 43 名）。

講演 1：「バイオメディカルロボット事業のご紹介」

株式会社安川電機 ロボット事業部バイオメディカルロボット部 山本寛治様

講演 2：「R B I の会社説明と LabDroid まほろのご紹介」

ロボティック・バイオロジー・インスティテュート株式会社

コマーシャルオペレーションズチーム 木原英治様

- ・2021 年以降の勉強会の開催方法に関し、見直しを行った。

年次大会の招待講演と差別化ができなくなっているため、勉強会の目的を明確にしたい。各社からテーマを募集するのではなく、まずテーマを委員会で決めて、その後テーマに合った講師を各社から推薦する形式に変更する。ビール業界の団体という立場から、他業界の講師を招聘することは、意味が大きいと考える。

4. 国際協力活動

- (1) EBC 分析委員会への参加

2020 年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、集合型式での開催はなし。電話会議、ウェブ会議は開催されたが、BCOJ からの参加は見送った。

- (2) ASBC Technical Committee への参加

2020 年は開催を中止。

- (3) EBC Collaborative Trial

「ビール中のグルテン分析」をテーマとした共同実験への参加依頼を受け、アサヒ社、サッポロ社から各 1 ラボが参加した。EBC 分析委員会にて解析結果を評価中。

5. 情報公開活動

(1) 2020 年度 BCOJ 年次大会は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となり、例年の活動報告は実施できなかった。

以上

(文責：乾 隆子)

2020年度BCOJプログラム委員会活動報告

プログラム委員会委員長 脇平 崇浩

1. メンバー

2020年度のプログラム委員会は、下記のメンバーで活動した。

委員長	脇平 崇浩	(アサヒ社)
副委員長	朝田 圭	(サッポロ社)
	岡田 理志	(麒麟社)
	阿部 央行	(サントリー社)
ビール酒造組合審議役	樽岡 誠	2020年9月まで
	久保田 寛	
	善本 裕之	
	長谷川 真澄	2020年9月より

2. 活動目的

BCOJの活動目的である、「ビール製造技術者相互交流による科学的、技術的研究の促進」「同様の目的を持つ他の国外及び国内の組織との協働」、の役割を担うBCOJ年次大会の企画運営を軸に活動をおこなった。

3. 活動概要

- ・2020年度のプログラム委員会は、計3回開催した（定例2回、臨時1回）。
- ・2020年BCOJ年次大会は、11月12日、13日の2日間で開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、開催中止とした。（6月24日のボード委員会で中止決定。）
- ・2021年の年次大会は星稜会館での集合型開催やWeb開催など、コロナ状況を踏まえた運営方法を検討していく。

4. 委員会の開催実績

- ・2020年1月24日：第1回定例委員会（サッポロビール 静岡工場）
－年次大会企画/準備、招待講演演題の討議
- ・2020年7月16日：第1回臨時委員会（Teams会議）
－2020年BCOJ年次大会の中止案内、功績賞告知方法の討議
- ・2020年11月24日：第2回定例委員会（Teams会議）
－2021年プログラム委員会の年間スケジュール策定、2021年BCOJ年次大会の開催方法討議

以上
(文責：脇平 崇浩)